

日本YMCA同盟

THE
YMCA

The Young Men's Christian Association News



No.791 2019

2019年11月1日発行（毎月1日発行）
1947年10月27日 第三種郵便物認可
本体価格45円（外税）（送料63円）
発行／公益財団法人 日本YMCA同盟
〒160-0003 東京都新宿区四谷本町2番11号
TEL：03-5367-6640 FAX：03-5367-6641
URL：https://www.ymcajapan.org/
発行人／神崎 清一 編集人／山根 一毅
印刷／あかつき印刷株式会社



自然の恵みに抱かれ、 平和に向かって共に生きる

— 第20回アジア・太平洋YMCA大会報告 —



アジア・太平洋地域の仲間とつながった5日間

大会ホスト委員会委員長 長尾 ひろみ

2019年9月2日～5日、第20回アジア・太平洋YMCA大会が行われ、アジア・太平洋地域のYMCAから377人が東山荘（静岡県・御殿場市）に集まりました。1965年に行われた世界YMCA大会から54年ぶりの大きな国際会議として、日本YMCAの新しいブランドと、東山荘に完成した新本館の披露を兼ねた大会となりました。また、8月31日～9月2日には106人のユースの世代が参加して第4回ユース・アセンブリーがオリンピック記念青少年総合センター（東京都）で開催されました。



大会のテーマは「自然の恵みに抱かれ、平和に向かって共に生きる」。平和のための連帯、ユース（青少年）の育成、多文化共生、地球環境保全、多様なジェンダー問題などを大会参加者で分かち合う一方、日本YMCAからもアジア・太平洋地域のYMCAに何を伝え、どのような役割を發揮できるかを準備段階から考えてきました。

開会礼拝では平良愛香牧師（日本基督教団川和教会）に沖縄の問題を例示し、平和の祈りの説教をしていただきました。オープニングを飾ったのは富山ダルク（薬物中毒リハビリテーションセンター）の皆さんによる和太鼓。会場の空気の大きな振動とうねりは参加者の体を突き抜け、驚きに似た感動をもたらしました。

基調講演では、日本のYMCAの主事であったディーン・リーパー氏の長男で、アメリカ人として広島平和文化センターの理事長を務めたスティーブン・リーパー氏が「平和文化の構築」をテーマに、アジアを取り巻く政治情勢も交えながら、憎しみではなく許しと和解の心で力を合わせて神が創りたもうた地球を守り、

平和を構築するためにYMCAが結集しようと呼びました。



大会の成功のもう一つの要素は、美しい緑溢れる東山荘の環境です。期間中はまったく姿を現さなかった富士山も、閉会式の日には朝から雲一つない秋空に勇壮で感動的な姿を見せてくれました。懐かしい再会、素晴らしい出会いを作り、You Must Come Again!という思いを込めて参加者をお見送りしました。関係してくださった皆さまに心より感謝します。

●全国のYMCAのさまざまな活動はこちらからもご覧いただけます。<https://www.ymcajapan.org>

裏面へ

アジア・太平洋YMCA大会に参加して

違うから豊かなんだ

「世界のYMCAの広がりを感じて来よう」

共に参加した2人のユースと、出発前にこんな話をしました。20を超える国と地域から集まった人たちを見ていると、そのままYMCAの多様性を表しているように感じました。これが同じ時代を、異なる文化や地域で生きているYMCAの仲間なんだなあ、と。

今回は「オルタナティブ・ツーリズム」のセッション内で、YMCAせとうちがこれまで行ってきた、インドネシア・ジョグジャカルタでのユース・ワークキャンプおよびピースキャンプの報告をさせていただきました。災害支援として始まったワークキャンプが、「支援者と被災者」という関係から「仲

間」あるいは「協働者」となっていった経緯があります。

その証の一つが、一緒に発表したジョグジャカルタのあるユースです。彼女は元々、私たちが災害支援で訪れた村の住人でしたが、その後、現地のYMCAに関わり、今もYMCAでさまざまなボランティアをしています。

自分の友達がいる国で災害や紛争があれば、自分の家族のように心配し、無事と分かれば涙を流して安堵するでしょう。そのような人が増えていけば、世界はもっと平和に近づくのではないかと思います。YMCAせとうち 白鳥雅人



YMCAの一員として何ができるか

私がこの大会で一番感じたことは、YMCAとしての団結力です。ユースの方々は1週間を通して社会で起こっている問題について話し合いました。その中で、日本のYMCAだけでなく、各国のYMCAがそれぞれの課題に合わせて活動していることを知りました。また、日本のYMCAが各国のYMCAと連携してプログラムを行っていることも知りました。今回出会った皆さんはそれぞれが違う場所で活動しているながらも、YMCAの一員として誇りを持っていることが共通しているとあらためて感じました。

また、はじめは小グループに分かれていたユースたちも互いのバックグラウ

ンドを知り、話し合いを重ねる中で、互いを理解し、力を合わせていこうと団結するようになりました。その集大成が最終日に披露した“we are the world”の合唱だったと思います。

このAPAY大会ではたくさんの人とYMCAや社会の問題について話し合い、多くのことを知ることができました。この経験をもとに今後はYMCAと自分の関係性だけではなく、『YMCAの一員として何ができるのか』を考えていきたいと思っています。



ぐんまYMCA 真塩美祈

対話や出合いをアクションへ

大会の最後を飾るワークショップの一つを、日本の学生YMCAが担いました。100人以上の聴衆が詰めかける中、大学や寮を拠点とする、世界でもユニークな運動である学生YMCAで経験するさまざまなフィールドワークや交流プログラム、重点を置いている振り返りや聖書研究の意義は何かを発題しました。ハンセン病施設訪問、沖縄スタディツアー、日韓交流プログラム、地球市民育成プロジェクトを通して、学生たちは普段の生活では関心を持つことなく、気付くことのない課題に、驚きや衝撃を受けています。それを単なる経験にとどめず、人と人との対話によって出合いを深め、小さくても日々のアクションにつなげること、これこそ



が学生YMCAの学びであると、学生自身の言葉で伝えました。

各国各地域のユースにも経験を共有してもらい、ユース世代がYMCAでより一層活躍するために、ユースは何をYMCAに求めるのか、グループで話し合いました。

海外からの参加者からは、「日本の学生YMCA、ユースが、ソーシャルアウトリーチや、コミュニティでの活動を通して、社会との関わり、平和やグローバルな環境への責任について考え、アクションを起こしている姿に刺激を受けました」とコメントがありました。

普段の活動の中では、学生自身が「ユースエンパワーメント」を直接に意識することは少ないですが、このようなアジア・世界規模の大会での発表を通して、実は自分たちがまさしくユースエンパワーメントの代表例なのだということを実感することができました。

実行委員・学生部委員 中島敬之

大会概要

2019年9月2日～5日
国際青少年センターYMCA東山荘

大会のテーマが示すように、アジア・太平洋地域は気候変動と自然災害、宗教や民族の違いから生じる差別や抑圧、そして貧困も大きな課題です。これらの課題に取り組むための方策を考えるテーマ別ワークショップやフォーラムでは、本紙の報告にもあるように日本からも複数の発表（オルタナティブ・ツーリズム、災害支援、学生YMCA）があり、国を超えた活発な議論がなされました。これらの議論はアジア・太平洋YMCA同盟4カ年計画の策定に反映されます。

また、東京YMCAや横浜YMCAの施設への訪問ツアーでは、日本のYMCAの働きを海外の参加者に知らせる機会となりました。

役員選挙も行われ、アジア・太平洋YMCA同盟会長としてチェン・チンセン氏（台湾）が、また東アジア・東南アジア・南アジア・太平洋の4地域から副会長、会計、理事が選任されました。今回、理事としてカンボジアから立候補したユースのパンナ・チェム氏（女性）と日本YMCA同盟常議員の岡戸良子氏（横浜YMCA所属）が選ばれ、ユースと女性の立場から、今後4年間のアジア・太平洋YMCA同盟の運営を担います。



2019年度世界YMCA / YWCA 合同祈禱礼拝・祈禱会

今年も以下の場所で開催が予定されています。
近くで開催される所に、ぜひご参加ください。

- 北海道 11月15日(金)18時30分～
会場：北海道YMCA(連絡先:011-561-5217)
- 仙台 11月12日(火)13時30分～15時
会場：仙台YMCA(連絡先:022-222-9714)
- 東京 11月14日(木)18時30分～
会場：在日本韓国YMCA(連絡先:03-3233-0611)
- 横浜 11月9日(土)13時30分～15時
会場：横浜中央YMCA(連絡先:045-662-3721)
11月14日(木)13時30分～15時
会場：平塚YWCA(連絡先:0466-26-1151・藤沢YMCA)
11月21日(木)13時30分～15時30分
会場：鎌倉恩寵教会(連絡先:0467-24-7859・鎌倉YMCA)
- 山梨 11月10日(日)15時～
会場：山梨YMCA(連絡先:055-235-8543)
- 滋賀 11月11日(月)19時～
会場：滋賀YMCA(連絡先:0748-33-2420)
- 京都 11月30日(土)18時30分～
会場：京都YMCA(連絡先:075-231-4388)
- 大阪 11月12日(火)18時30分～20時30分
会場：大阪YWCA(連絡先:06-6361-0838)
- 神戸 11月12日(火)9時～10時
会場：神戸YWCA(連絡先:078-241-7201・神戸YMCA)
- 岡山 11月13日(水)11時～12時
会場：YMCAせとうち
- 広島 11月8日(金)18時30分～
会場：広島YMCA(連絡先:082-228-1151)
- 福岡 11月15日(金)
会場：天神国際センター(連絡先:092-831-1771・福岡YMCA)
- 熊本 11月16日(土)14時～
会場：熊本YMCA中央センター(連絡先:096-353-6397)